

奈良広陵九条の会発足 15 周年講演会

参院選の結果と改憲をめぐる情勢

—「人間の尊厳」を合言葉に政治を変える—

講師 **富田 宏治** さん 関西学院大学法学部教授
副学長

〔プロフィール〕

1959年生まれ。政治学者。関西学院大学法学部教授・副学長。
名古屋大学法学部卒。同大学院博士課程単位取得退学。

1999年より関西学院大学法学部教授。

原水爆禁止世界大会国際会議宣言起草委員長。

大阪革新懇代表世話人。

〔著書〕

- ・『「保革」を超え、転形期を切り拓く共同を』（日本機関紙出版センター）
- ・『新版 核兵器禁止条約の意義と課題』（かがわ出版）
- ・『維新政治の本質』（あけび書房）
- ・『丸山眞男「近代主義」の射程』（関西学院大学出版会）
- その他多数



参院選を経て、安倍元首相の国葬問題、自民党と旧統一教会との癒着の問題など政権与党と国民の間でかつてないほどの矛盾・混乱が生じています。国葬では国民に弔意を押し付けるなど思想信条の自由・個人の尊厳をないがしろにする動きが強まっています。

そのような中で、岸田政権は2023年度の防衛予算を過去最大の5兆6千億円要求し、数年後には、GDP2%、11兆円規模を構想しています。戦争は人間の尊厳を最もおとしめるものです。軍備拡張阻止、改憲阻止で戦争を絶対にしない日本を実現したいものです。

日時：11月13日(日) 午後1時30分 受付
午後2時 開会 4時30分 閉会
会場： 広陵町さわやかホール **グリーンパレス5階**
(広陵町大字笠168番地 電話 0745-55-5755)
参加費 500円



主催 奈良広陵九条の会
連絡先 下村敏之 0745-54-5138
後援 ・朝日新聞 奈良総局
・毎日新聞 奈良支局
・奈良新聞社

